

|      | 評価観点         | 1. 意見の構成                                  | 2. 段落の構成   | 3. 表現技法  | 4. 文体と文法   |
|------|--------------|---|--|--|--|
| 判断基準 | レベル3<br>(3点) | 自分の意見が根拠をもとに明確に述べられるとともに、分かりやすい記述である。     | 問題提起・立場の表明・根拠・結論の構成。<br>意見の提示、根拠の提示、資料やデータの引用、反論への対応などが明確で、段落分けと各分量も適切。<br>750～800字。 | 事実と意見の区別、接続詞の使い方、論理的な表現法、効果的な引用等が、適切に表現されている。<br>「確かに～しかし～」の構文を使い、反対意見も踏まえている。 | 文体が統一されており、正しい日本語を使うことができた。<br>誤字や脱字がない。<br>文のねじれがなく分かりやすい。    |
|      | レベル2<br>(2点) | 意見が明確に述べられているが、引用や根拠の提示がやや不明確で、論理性が十分でない。 | 構成はよいが、段落分けや分量調整が不十分。<br>意見の提示、根拠の提示、資料やデータの引用、反論への対応などがやや不明確。<br>700～750字。          | 事実と意見の区別、接続詞の使い方、論理的な表現法、効果的な引用等が、やや不適切。<br>反対意見を踏まえている。                       | 文法上の間違いや、誤字脱字が1カ所程度ある。<br>文はねじれていないが、一文が長いなど読みにくさがある。          |
|      | レベル1<br>(1点) | 自分の意見が述べられているが、根拠や論理性が不十分である。論に客観性がない。    | 構成、段落分け、分量調整が不十分。<br>意見の提示、根拠の提示、資料やデータの引用、反論への対応などが不明確。<br>700字未満・800字超             | 事実と意見の区別、接続詞の使い方、論理的な表現法、効果的な引用等が、不適切。<br>反対意見を踏まえていない。                        | 文法上の間違いが多い。読点の位置や量が不適切。<br>誤字や脱字が2カ所以上ある。<br>文のねじれがあり、文意が通らない。 |

点